

ポスター発表

P1-1	視覚障害特別支援学校における併置・併設の現状と課題 学校設置形態に関わらず持続可能な視覚障害教育を目指して	青木 隆一(千葉県立千葉盲学校) 矢野口 仁(松本大学教職支援センター)
P1-2	弱視のある小学生の読み評価用文の開発に関する予備的調査	氏間 和仁(広島大学) 西本 月那(神戸市立青陽須磨特別支援学校) 今津 麻衣(広島大学大学院)
P1-3	凸線辿りによる触覚迷路課題の課題難易度に関する基礎的研究 分岐数・方向・袋小路出現位置要因からの検討	館下 智子(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 吉本 萌(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 二宮 一水(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P1-4	点字試験における合理的配慮の検討 昭和54(1979)年度共通第1次学力試験と令和4(2022)年度大学入学共通テストの点字問題を比較して	青松 利明(筑波大学附属視覚特別支援学校) 清和 嘉子(筑波大学附属視覚特別支援学校)
P1-5	あん摩実技における教員用観点別評価項目に関する研究 理療科教員の意見に基づく検討	末永多香光(大分県立盲学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P1-6	弱視児の図形認知のための縦縞模様の利用 ー図形模写の際の「手がかり」としての適用ー	小中 雅文(大分県立盲学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P1-7	視覚支援学校の絵画鑑賞とその教材等についての一考察(1) ～視覚支援学校小学部の実態調査結果から～	正井 隆晶(大阪教育大学) 松山 沙樹(京都国立近代美術館) 山本 利和(大阪教育大学)
P1-8	視覚支援学校の絵画鑑賞とその教材等についての一考察(2) ～視覚支援学校中学部の実態調査結果から～	松山 沙樹(京都国立近代美術館) 正井 隆晶(大阪教育大学) 山本 利和(大阪教育大学)
P1-9	視覚支援学校の絵画鑑賞とその教材等についての一考察(3) ～視覚支援学校高等部の実態調査結果から～	山本 利和(大阪教育大学) 正井 隆晶(大阪教育大学) 松山 沙樹(京都国立近代美術館)
P1-10	デジタル教材が必要な弱視生徒の視覚特性と求められるアクセシビリティ機能	中野 泰志(慶應義塾大学)
P1-11	自立活動の指導における特別支援学校教師の成長過程の検討 ー初期プロセスに着目してー	内海友加利(兵庫教育大学) 池田 彩乃(山形大学) 橋本 陸(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 安藤 隆男(筑波大学名誉教授)
P1-12	特別支援学校中学部保健体育科(知的障害)の武道における 少林寺拳法指導プログラムの開発 特別支援学校(聴覚障害)における実践を通して	天海 丈久(弘前大学教育学部) 保村 崇有(青森県立弘前聾学校) 加福千佳子(青森県立弘前聾学校) 秋元 宏介(一般財団法人少林寺拳法連盟)
P1-13	高等学校における障害のある生徒の進路指導の課題 インタビュー調査の結果から	伊藤 由美(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 小澤 至賢(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 小西 孝政(千葉県教育庁特別支援教育課) 榎本 容子(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 生駒 良雄(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所)
P1-14	体育教員が授業中に感じる指導不安 障害のある生徒を指導する場合	鈴木 悠介(東京都立高島特別支援学校)

P1-15	教員養成・保育士養成における特別支援教育への視野を育成するための学修事項の検討 新聞の人物紹介記事を活用した学修における読み手の着目点からの一考察	加藤 隆芳(筑波大学)
P1-16	教職志望大学生の特別支援教育に関する知識や指導上の不安 －通常の学級の担当教員を志す学部生を対象として－	林田 真志(広島大学大学院人間社会科学研究所) 河原 麻子(国立特別支援教育総合研究所) 新海 晃(広島大学大学院人間社会科学研究所) 澤 隆史(東京学芸大学総合教育科学系) 相澤 宏充(福岡教育大学特別支援教育ユニット)
P1-17	コロナ禍における特別支援学校教育実習への大学の対応 －市教育委員会との連携－	藤川 雅人(名寄市立大学保健福祉学部) 奥村 香澄(名寄市立大学保健福祉学部) 安永 啓司(聖学院大学人文学部)
P1-18	私立大学における要支援学生への早期支援の取り組み 障害種別に見た「大学生生活支援カード」導入後3年間の支援状況における効果性の検討	井手 沙織(大阪大谷大学) 緒方 敦子(大阪大谷大学) 向 晃佑(長崎国際大学) 小田 浩伸(大阪大谷大学)
P1-19	特別支援教育に関わる専門職における多職種連携教育 教職課程および専門職養成のモデル・コア・カリキュラムを概観する	森脇 愛子(青山学院大学)
P1-20	障害者支援ピアサポーター学生における障害に関する認識 変容	永井 友幸(九州大学) 横田 晋務(九州大学) 田中 真理(九州大学)
P1-21	中小規模私立大学における障害学生支援の組織・体制の現状 WEBページの掲載情報に基づく分析	向 晃佑(長崎国際大学 人間社会学部) 緒方 敦子(大阪大谷大学 障がい学生支援室) 井手 沙織(大阪大谷大学 障がい学生支援室)
P1-22	「子どもの吃音サポートガイド」の有効性についての調査	小林 宏明(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 角田 航平(国立障害者リハビリテーションセンター病院) 宮本 昌子(筑波大学人間系)
P1-23	言語発達の遅れを主訴として通級による指導を受ける児童 の実態及び指導に関する調査	大伴 潔(東京学芸大学)
P1-24	絵本を読み聞かせるときに幼児はどこを見ているのか？ 視線表示の効果	平島ユイ子(福岡国際医療福祉大学)
P1-25	言語通級における「個別の指導計画」作成についての一考察 「個別の指導計画」作成の工夫と改善を通して	澤田キヨ子(前柏崎市立柏崎小学校) 藤井 和子(上越教育大学大学院)
P1-26	特異的言語発達障害児1名における文法面の困難さの持続性 格助詞挿入課題の反応とその理由の言語化に視点を当てて	村尾 愛美(東京学芸大学)
P1-27	難聴・言語障害特別支援学級及び通級指導教室の現状(1) 令和3年度全国調査に見られる指導対象児童生徒の実態	滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所) 久保山茂樹(国立特別支援教育総合研究所) 牧野 泰美(国立特別支援教育総合研究所) 山本 晃(国立特別支援教育総合研究所)
P1-28	難聴・言語障害特別支援学級及び通級指導教室の実態(2) 難聴・言語障害学級及び通級指導教室担当者の現状	久保山茂樹(国立特別支援教育総合研究所) 滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所) 牧野 泰美(国立特別支援教育総合研究所) 山本 晃(国立特別支援教育総合研究所)

P2-1	聴覚障害学生のキャリア発達及びその促進と抑制に関する追跡研究Ⅳ	杉中 拓央(東北文教大学人間科学部)
P2-2	聴覚障害生徒の英語構文理解に関する研究	秋元 梨沙(日光市立日光小学校) 坂口 嘉菜(上越教育大学)
P2-3	ノートテイク養成研修への参加継続動機に関する検討 -聴覚障害児への遠隔情報保障を担う支援学生へのインタビュー調査から-	下中村 武(九州大学基幹教育院) 古田 弘子(熊本大学大学院教育学研究科)
P2-4	聴覚特別支援学校における聴覚障害児同士の差別意識について 聴覚特別支援学校卒業生・教員に対する聞き取り調査から	大石 鮎美(都立大塚ろう学校) 大鹿 綾(東京学芸大学教育学部)
P2-5	通常学校に在職する聴覚障害教員への音声認識アプリによる情報保障の試み	石塚 篤史(東京都練馬区立大泉第三小学校) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P2-6	聴覚障害者の慣用語の理解	渡邊 真純(兵庫県立姫路聴覚特別支援学校) 左藤 敦子(筑波大学人間系)
P2-7	聴覚障害幼児の保護者が抱くストレスと求める支援に関する一検討	喜屋武 睦(福岡教育大学特別支援教育ユニット)
P2-8	聴覚特別支援学校の外部支援における課題に関する一考察 外部支援を担当する教員の意識調査から	渡部 杏菜(筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター) 喜屋武 睦(福岡教育大学 特別支援教育ユニット)
P2-9	聴覚障害教員と聴教員の協働に向けた障害理解教育	中西 裕子(和歌山県立和歌山ろう学校) 高橋 眞琴(鳴門教育大学大学院学校教育研究科)
P2-10	聴覚障害と広汎性発達障害を併せ有する子どもの教育支援について(その1) 3歳から18歳までの15年間の教育相談における個別の教育支援について	井坂 行男(大阪教育大学)
P2-11	新学習指導要領における聴覚特別支援学校(聾学校)高等部国語科の評価規準の課題の検討 聾学校高等部国語科教員を対象としたインタビュー調査による質的研究	高田 直子(愛知県立岡崎聾学校) 岩田 吉生(愛知教育大学)
P2-12	小学校知的障害特別支援学級児童を対象とした招待交流の効果における実践的研究	宮野 希(札幌市立桑園小学校) 細谷 一博(北海道教育大学教育学部函館校)
P2-13	パニック・他傷のある自閉スペクトラム症の生徒への特別支援学校における指導 自立活動の指導を中心として	相根 良平(京都府立南山城支援学校)
P2-14	協同学習を用いた交流活動の実施における効果 通常学級に在籍する典型発達児に焦点を当てて	細谷 一博(北海道教育大学函館校) 宮野 希(札幌市立桑園小学校)
P2-15	チーム支援による重度知的障害を伴うASD児童の登校場面における歩行促進	宮田 賢吾(兵庫教育大学連合学校教育学研究科) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P2-16	知的障害児を待たせる場面での教師の指導に関する研究 教材と指導方法を中心に	岡田 直幸(宮崎県教育庁特別支援教育課) 衛藤 裕司(大分大学) 松本 沙知(八代市立太田郷ひびき保育園)

P2-17	交通サバイバル教育における小学生(知的障害児)への効果的な指導方法の検証 抑制力の向上を目指して	野々部夫磯子(NPO法人発達サポートNAGOYA) 竹内 聡子(ラポール発達教室 Advance) 佐々木和義(早稲田大学人間科学部)
P2-18	図画工作科の鑑賞指導におけるICT活用の有効性 知的障害特別支援学校小学部における取組	田中真一郎(岡山大学教育学部附属特別支援学校) 仲矢 明孝(岡山大学大学院教育学研究科)
P2-19	自閉症スペクトラム障害児の適切な着席行動を促す自己評価シートの効果	手塚公志朗(弘前大学教育学部附属特別支援学校) 村中 智彦(上越教育大学 臨床・健康教育学系)
P2-20	特別支援学校の授業におけるオノマトペの使用	井芹 翔吾(熊本県立小国支援学校) 中村 美奈(大分県立日田支援学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P2-21	知的障害児の読み聞かせ場面の縦断的観察 加速度計を用いた定量的指標による検討	宮本 和輝(金沢大学附属特別支援学校) 吉村 優子(金沢大学人間社会研究域)
P2-22	知的障害教育における音楽づくりの実践研究 ICTを活用した音楽づくりにおける学習評価に関する一考察	坂井 直樹(山口県立豊浦総合支援学校)
P2-23	知的障害特別支援学校小学部における家庭学習支援 ー動画教材の個別化とチャレンジ日記の活用ー	滝澤 健(香川県立香川中部養護学校) 武藏 博文(香川大学)
P2-24	Lagスケジュールによる2種類のタクトの維持 ー重度知的障害を伴う自閉症スペクトラム児への国語授業における類義語指導ー	河村 優詞(八王子市立宇津木台小学校)
P2-25	知的障害児を対象としたすごろくを用いた数量概念の支援② すごろくをシンプルにして	井上 和紀(新潟県新潟市立漆山小学校)
P2-26	知的障害のある児童は外国語活動で何を学ぶのか 全国特別支援学校(知的障害)への質問紙調査による実施状況の分析から	高野美由紀(兵庫教育大学) 有働真理子(兵庫教育大学)
P2-27	チームティーチングにおける教師間インターアクション 知的障害特別支援学校小学部における「朝の会」の事例から	松崎 保弘(福岡女学院大学) 山之内 幹(福岡女学院大学) 城間 園子(琉球大学)
P2-28	発話の不明瞭さを主訴とする小学4年児に対する言語指導 学園内の言語聴覚士が 教員・保護者とともに取り組んだ2年間の実践報告(その2)	齋藤 愛子(学校法人 旭出学園(特別支援学校))
P2-29	ダウン症児における自発的な歩行形成に向けた取り組み 自立活動の時間における指導と肢体不自由特別支援学校との連携を通して	飯島 徹(筑波大学附属大塚特別支援学校) 若井広太郎(筑波大学附属大塚特別支援学校) 新城 理奈(沖縄県立宮古特別支援学校) 小泉 清華(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 類瀬 健二(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P2-30	軽度知的障害児に対する役割取得能力トレーニングの実践 「こころえほん」アプリを用いて	本間 優子(新潟青陵大学)

P3-1	ろう・難聴従業員との就労場面における働きづらさの要因と配慮意識に関する質的研究	益子 徹(東京都立大学)
P3-2	昭和戦前・戦中期聾教育における生活と言語の相関論(1) 野中榮次の「言語の生活化」論	佐々木順二(文教大学教育学部)
P3-3	知的障害特別支援学校に在籍するろう重複障害生徒への専門性に基づく支援に関する事例的検討 -聴覚障害教育と知的障害教育の経験をもつ教員の「朝の会」における表出機能の分析を中心に-	木村 素子(群馬大学共同教育学部)
P3-4	APD/LiDが疑われる小児のカテゴリ-知覚の特徴	山本 弥生(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科) 小淵 千絵(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科) 笹目 友香(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科) 佐々木香緒里(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科) 岩崎 淳也(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科)
P3-5	聴覚障害大学生の単音節明瞭度と単語了解度の関係性の検討(4) 一/i/の母音明瞭度及び誤答傾向の分析一	加藤誠太郎(群馬大学障害学生サポートルーム) 湯浅 哲也(大阪教育大学教育学部)
P3-6	地域において支援を必要とする難聴乳幼児の現状について聞き取り調査の結果から	大島 美絵(栃木県立足利特別支援学校) 小淵 千絵(国際医療福祉大学成田保健医療学部)
P3-7	日本手話を母語とする乳幼児・児童に対する 新版K式発達検査の実施に関する提案 手話言語を獲得して育つ聴覚障害児の発達を評価するために	河崎 佳子(神戸大学大学院) 中尾恵弥子(特定非営利活動法人 手話言語獲得習得支援研究機構) 物井 明子(特定非営利活動法人 手話言語獲得習得支援研究機構) 久保沢 寛(特定非営利活動法人 手話言語獲得習得支援研究機構)
P3-8	人工内耳装用者の障害認識の推移に関する研究	小林 優子(上越教育大学臨床・健康教育学系) 道本 裕大(岡山県立岡山聾学校)
P3-9	「きこえカフェ」の有用性と課題 オンラインによる難聴者・聴覚障害者の自助グループの検討	佐野 智子(城西国際大学) 勝谷 紀子(東京大学)
P3-10	新生児聴覚スクリーニング検査の結果はいつ保護者に伝えられるべきか いしかわ赤ちゃんきこえの相談支援センター(みみずくクラブ)の調査から	武居 渡(金沢大学 学校教育系)
P3-11	聴覚障害幼児に対する絵本の読み聞かせ活動の特徴 -読み手の発話形態と発話内容-	左藤 敦子(筑波大学 人間系) 庄司 和史(信州大学 教職支援センター)
P3-12	戦後の小学校内肢体不自由特殊学級の設置と展開2 盛岡市立河北小学校肢体不自由特殊学級と脳性まひ児の増加問題	柴垣 登(岩手大学教育学部)
P3-13	肢体不自由児の小学校体育における歴史的変遷 小学校学習指導要領等における肢体不自由児の指導に関する記述を通して	松浦 孝明(国士舘大学)
P3-14	知的障害を併せ有する肢体不自由児への算数「B図形」の指導に関する授業の工夫 主体的な具体物操作の中で、児童の気付きを促す指導	武部 綾子(東京都立光明学園)
P3-15	自身の学びや変容への気付きを促す場面を設定した単元の開発 知的理科中学部1段階「君の葉を探そう」の計画と実践	小山 信博(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)

P3-16	生徒の即興表現を引き出す指導法の研究 ～音楽でのABC分析シートを活用して～	柳田 和美(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 荒木 哲弥(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 根岸 由香(筑波大学附属大塚特別支援学校)
P3-17	特別支援学校の校歌のイメージによる障がい者観の考察 河邨文一郎作詞の校歌の読取りを指針とした今後の授業のあり方	松井由紀夫(北翔大学)
P3-18	特別支援学校教師のICT活用に関する意識の現状2 ～効果的な研修のあり方についての検討～	秋本 公志(静岡県立中央特別支援学校)

病弱虚弱①・知的障害②・その他①

9月17日(土)15:30～16:30 多目的ホール

P4-1	「教室」で目指す自立活動の指導の充実 ～初任者を含めた関係教師が協働して～	有井 香織(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P4-2	インクルーシブ教育の推進に向けて 多重知能理論による通常の学級における児童の学び方	青山 新吾(ノートルダム清心女子大学人間生活学部) 稲井 咲紀(学校法人茂来学園大日向小学校)
P4-3	教室の音環境改善に対する吸音材の効果 難聴児及び聴覚過敏性のある知的障害児を対象に	菊池 哲平(熊本大学大学院教育学研究科) 川井 敬二(熊本大学大学院先端科学研究部)
P4-4	高等学校における特別支援教育の推進と学校創造(1) 専門高校の特徴を踏まえたコーディネートのあるあり方	石田 恵子(鳥根県立松江北高等学校) 玉木 愛(鳥根県立松江北高等学校) 原 広治(鳥根大学大学院)
P4-5	高等学校における特別支援教育の推進と学校創造(2) 校内委員会の機能化	玉木 愛(鳥根県立松江北高等学校) 石田 恵子(鳥根県立松江北高等学校) 原 広治(鳥根大学大学院)
P4-6	各教科等の見方・考え方をとらえた授業研究の構築 ～東京都立久我山青光学園の校内研究を通して～	丹野 哲也(東京都立久我山青光学園) 小田 達夫(東京都立久我山青光学園)
P4-7	知的障害・ASD児の協同学習における仲間同士の相互交渉 と課題従事の促進	高橋 美月(岩手県立前沢明峰支援学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P4-8	生活科における実践と振り返り ムーブメント遊具を用いた劇遊びの実践報告	山垣 雄大(神奈川県立あおば支援学校)
P4-9	知的障害特別支援学校におけるAAC指導の状況に関する調査 小学部を対象とした質問紙調査をもとに	熊谷 亮(宮城教育大学大学院教育学研究科) 竹林 慧(北九州市立小倉北特別支援学校) 杉岡 千宏(福岡教育大学特別支援教育ユニット)
P4-10	知的障害児童の家庭でのライフスタイルにもとづく身辺自立スキルの形成	真玉橋マリア(茨城県立つくば特別支援学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P4-11	知的障害児の自立活動における読み書き指導 シュタイナー教育のリズム運動とフォルメン線描を取り入れた実践	佐々木浩江(北海道美唄養護学校) 田中 敦士(札幌学院大学)
P4-12	鍵盤ハーモニカにおける知的障害児童の演奏スキルの形成	小林ゆきの(新潟県立佐渡特別支援学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P4-13	自閉症スペクトラム障害児童の家庭における自立的な余暇活動の形成	下田 祝子(岩手県立盛岡みたけ支援学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P4-14	集団随伴性による自閉症スペクトラム障害・知的障害児の援助行動と課題遂行の促進	温 楠錫(上越教育大学) 村中 智彦(上越教育大学 臨床・健康教育学系)

P4-15	精緻化補助活動が知的障害児の上位概念語学習に及ぼす効果再分類法・絞り込み法・部分提示法・仲間意識法を活用した精緻化補助活動	島田 恭仁(関西福祉科学大学)
P4-16	知的障害児童の自立的な買い物前後のスキルの形成	星 夢月(南魚沼市立総合支援学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P4-17	Teamsを活用した特別支援学校のカリキュラム・マネジメント ファイル共有・共同編集機能を活用した単元計画・指導要領履修状況管理の試み	田上 幸太(筑波大学附属大塚特別支援学校) 佐藤 知洋(筑波大学附属大塚特別支援学校) 高津 梓(筑波大学附属大塚特別支援学校) 田中 翔大(筑波大学附属大塚特別支援学校) 加部 清子(筑波大学附属大塚特別支援学校) 鳴原 初穂(千葉県立千葉特別支援学校)
P4-18	就学前機関における児童発達支援の実際 児童発達支援センターの調査を基に	梶枝喜代治(東洋大学)
P4-19	特別支援学校中学部での授業「見つけた考えた」 その7生徒の主体的なまなびを促す取り組みについて	福田久美子(旭出学園(特別支援学校))
P4-20	特別支援学校中学部での授業「見つけた考えた」 その8 物への向き合い方を広げる～触覚をあらわす言葉の理解を促す～	慶野 直美(旭出学園(特別支援学校))
P4-21	内面理解と指導技術の融合(3) ～校内宿泊学習の振り返り記録の検討から～	若狭谷知子(広島市立八幡小学校) 青山 新吾(ノートルダム清心女子大学人間生活学部)
P4-22	知的障害者の自己調整的な学習姿勢を促す個別目標設定型 集団授業研究 ～太田ステージに基づく認知発達課題の設定と環境調整の 観点から～	岩切 祐司(鹿児島大学教育学部附属特別支援学校) 佐島 毅(筑波大学)
P4-23	知的障害者におけるループリックを用いた自己評価の試み 特別支援学校高等部「美術科」授業を通じたインタビューの 質的分析	中村 晋(帝京大学教育学部初等教育学科)
P4-24	中学部以降の不器用な知的障害児への運動介入効果について 特別支援学校中学部生徒のサーキットトレーニングを通じた 協調運動の変化に着目して	石井 正幸(兵庫県立神戸特別支援学校) 赤木 和重(神戸大学大学院人間発達環境学研究所)
P4-25	知的障害教育における「指導と評価の一体化」に基づいた個 が生きる授業づくり 学習評価に焦点を当てて	角原 佳介(岡山大学教育学部附属特別支援学校) 仲矢 明孝(岡山大学大学院教育学研究科)
P4-26	知的障害教育における「指導と評価の一体化」に基づいた個 が生きる授業づくり(2) －生活単元学習における学習評価－	乗金 大輔(岡山大学教育学部附属特別支援学校) 仲矢 明孝(岡山大学大学院教育学研究科)
P4-27	入院児に対する遠隔教育における自立的・継続的な学びの 支援	小野 由姫(静岡県立袋井特別支援学校) 石川 慶和(静岡大学)
P4-28	病気療養児の社会的自立と自立支援 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業への評価に向けた予 備調査から	樫木 暢子(愛媛大学)
P4-29	「病気の子どもの心に寄り添うこと」 受け手の意味解釈の広がりについて	小畑 文也(山梨大学)

肢体不自由②・病弱虚弱②・行動情緒障害①・発達障害①・重度重複障害① 9月17日(土)17:00~18:00 2階コンコース

P5-1	複数デバイスを用いた肢体不自由生徒のパソコン操作に関する事例研究	烏田 慈生(東京学芸大学教職大学院) 小林 巖(東京学芸大学特別支援教育・教育臨床サポートセンター)
P5-2	脳性まひ者の二次障害とその予防 感じている身体の変化と心がけていることに着目して	山ノ上 奏(筑波大学大学院人間総合科学研究科) 大畑 友香(元筑波大学大学院人間総合科学研究科) 川間健之介(筑波大学人間系)
P5-3	骨形成不全症生徒に対するCO-OPを基盤とした主体的な学びを促す授業づくり	尾崎 充希(長崎県立諫早特別支援学校/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科) 塩津 裕康(中部大学生命健康科学部) 田中 悟郎(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科) 岩永竜一郎(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
P5-4	小学校における慢性疾患児の校内支援体制の実態と傾向	田中 亮(臨海市立桔梗小学校・東京学芸大学連合大学院学校教育研究科) 奥住 秀之(東京学芸大学教育学部特別支援科学講座)
P5-5	院内学級の存在意義・役割について 特別支援学校教員への質問紙調査を通して	永瀬 大紀(筑波大学大学院障害科学学位プログラム) 大関 彰久(福島学院大学短期大学部)
P5-6	進行性筋ジストロフィー児童・生徒の就学状況の変化について 当事者に対するアンケート調査を通して	新津 雪乃(東北大学大学院教育学研究科) 野口 和人(東北大学大学院教育学研究科)
P5-7	登校しぶり児に対する不登校への進行防止を目標とした支援 佐藤・熊谷(2021)によるチェックリストの実践適用と登校しぶり行動に対する支援方針の立案	佐藤亮太郎(筑波大学人間総合科学学術院) 佐藤 七瀬(筑波大学人間総合科学研究科) 熊谷 恵子(筑波大学人間系)
P5-8	行動上の問題を示す重度知的障害と自閉スペクトラム症のある生徒への自己欲求を充足する支援の検討	小林 愛(信州大学大学院教育学研究科) 下山 真衣(信州大学学術研究院教育学系)
P5-9	場面緘黙児に対する心理学的支援の提供の実態 保護者に対する質問紙調査より	末永真惟子(東北大学大学院教育学研究科臨床心理学コース)
P5-10	場面緘黙状態経験と発話頻度および心理特性の関連 場面緘黙状態経験者・非経験者の群間比較	藤間友里亜(筑波大学大学院人間総合科学研究群) 松田社一郎(筑波大学人間系)
P5-11	通級による指導における情報活用能力の育成 チェックリストによる意識の把握を通して	熊谷 裕央(宮城教育大学教職大学院) 永井 伸幸(宮城教育大学教職大学院)
P5-12	小学校外国語活動・外国語科における発達障害児及びその傾向のある児童への指導上の困難と工夫	池田順之介(東京学芸大学教職大学院) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P5-13	AT導入及び活用時における小中学校教職員の外部スタッフへの期待に関する考察	山下 祥代(広島大学大学院人間社会科学研究科) 氏間 和仁(広島大学大学院人間社会科学研究科)
P5-14	自閉症・情緒障害特別支援学級における道徳科指導の工夫 一小学校担任教師への半構造化面接による聞き取りから一	青木 利樹(栃木県那珂川町立小川小学校) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P5-15	小学校特別支援学級担当教師の問題解決力を高める行動コンサルテーションの効果 他の児童への般化の検討	高木 菜美(兵庫教育大学大学院) 井澤 信三(兵庫教育大学大学院)
P5-16	特別支援学校のセンター的機能における地域の小中学校への支援に関する課題 一地域支援に携わる教員へのインタビュー調査を通して一	藤川 一輝(大阪教育大学大学院連合教職実践研究科) 今枝 史雄(大阪教育大学)
P5-17	より良い交流及び共同学習の在り方に関する検討 先行研究の成果と課題に着目して	平塚 達也(秋田大学大学院教育学研究科) 藤井 慶博(秋田大学大学院教育学研究科) 鈴木 徹(秋田大学大学院教育学研究科)

P5-18	漢字の自主学習の負担軽減をもたらすICT機能の検討 書字困難のある生徒における紙プリント学習と漢字アプリ 学習の違いは何か？	内田 佳那(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所) 丹治 敬之(岡山大学学術研究院教育学域)
P5-19	教材への興味関心がADHDのある生徒の学習態度に与える 影響 文章読解課題の主題を興味の有無に基づいて比較した一事 例研究	木下 豪(兵庫教育大学連合大学院学校教育学研究所) 丹治 敬之(岡山大学学術研究院教育学域)
P5-20	通常学級への授業コンサルテーションに関する実態調査 発達障害及び特別支援教育の視点から	長山慎太郎(筑波大学大学院人間総合科学研究科) 柘植 雅義(筑波大学人間系)
P5-21	自閉スペクトラム症児における 挿入する既学習課題の比率 操作による課題獲得への効果 ー 指導時間を統制した場合の効果の比較 ー	藤本 夏美(筑波大学大学院 人間総合科学研究科) 宇梶 優(新座市立新堀小学校) 野呂 文行(筑波大学 人間系)
P5-22	発達障害傾向のある幼児の雑音下聴取能力と注意機能	久保 愛恵(筑波大学大学院 人間総合科学研究科) 田原 敬(茨城大学教育学部) 勝二 博亮(茨城大学教育学部) 原島 恒夫(筑波大学人間系)
P5-23	自閉症スペクトラム障害児におけるパーソナリティ特性(1) ～本人及び保護者に対する質問紙法による検討～	岡田 類(東京学芸大学教職大学院) 平田 正吾(東京学芸大学)
P5-24	幼児における平仮名読みと音韻意識の発達の関連について 5歳・6歳時点での追跡調査に基づく検討	中野 佑香(鹿児島大学大学院) 塚田 陸実(鹿屋市立鹿屋小学校) 小池 敏英(尚絅学院大学) 小久保博幸(鹿児島大学大学院) 雲井 未歆(鹿児島大学)
P5-25	大学生の自閉スペクトラム症傾向と対人ストレスコーピング の選択頻度と有効性評価の関連	市川 哲(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所) 井澤 信三(兵庫教育大学)
P5-26	ASDの可能性がある児童のプランニング支援の実践報告 ー 検査結果の本人へのフィードバックと興味関心に応じた オリジナル教材を用いた支援アプローチ ー	澤田 祐輝(筑波大学人間総合科学学術院障害科学学位プログラム) 橋口 瑤子(長野県諏訪養護学校) 岡崎 慎治(筑波大学人間系)
P5-27	自閉症スペクトラム障害児における運動能力の経年変化 ～ COVID-19によるパンデミック前後の比較～	平田 正吾(東京学芸大学) 馬籠 哲平(自由学園)
P5-28	巡回相談への保育者のニーズに関するグループインタ ビュー	長澤 真史(関東学院大学教育学部こども発達学科)
P5-29	重度重複障害児に対するコミュニケーションの内容と方法	小澤 詩織(東京学芸大学) 斎藤遼太郎(茨城キリスト教大学) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P5-30	重度・重複障害児の意思表示に関する事例的検討	大谷 萌(茨城大学大学院教育学研究科) 久保 愛恵(筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学専攻) 田原 敬(茨城大学 教育学部) 勝二 博亮(茨城大学 教育学部 障害児生理学研究室)
P5-31	鼻部皮膚温度による超重症児の不快状態評価の妥当性の検討 ー心拍加速反応との生起一致率に着目してー	石田 基起(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所) 石倉 健二(兵庫教育大学大学院)

視覚障害②・聴覚障害③・知的障害③・障害全般②・その他② 9月17日(土)17:00~18:00 多目的ホール

P6-1	小学校を対象とした視覚障害理解教育の実践上の課題	越智 美雨(北海道教育大学教育学研究科) 細谷 一博(北海道教育大学教育学部)
P6-2	弱視児童におけるはさみの操作の習得と視力・生活年齢・学習への意欲の要因との関連	二宮 一水(筑波大学大学院) 館下 智子(筑波大学大学院) 吉本 萌(筑波大学大学院) 福田 奏子(宇都宮大学共同教育学部) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P6-3	中心視と偏心視における文字処理の特徴	今津 麻衣(広島大学大学院) 氏間 和仁(広島大学)
P6-4	弱視のある人におけるデジタル・リーディングのスクロール操作の検討	尾原 健太(広島大学大学院) 氏間 和仁(広島大学) 今津 麻衣(広島大学大学院)
P6-5	盲ろう児のコミュニケーション指導に関する研究 ー発達段階ごとの指導に着目してー	吉本 萌(筑波大学大学院 人間総合科学学術院) 館下 智子(筑波大学大学院 人間総合科学学術院) 二宮 一水(筑波大学大学院 人間総合科学学術院) 佐島 毅(筑波大学 人間系)
P6-6	新型コロナウイルス禍における視覚特別支援学校の歩行指導に関する実態と課題 近畿地方の視覚特別支援学校中学部への質問紙調査を通して	中西 雄飛(筑波大学障害科学学位プログラム) 湯浅 哲也(大阪教育大学総合教育系) 正井 隆晶(大阪教育大学総合教育系)
P6-7	視覚特別支援学校が醸成するソーシャル・キャピタルと中途視覚障害者の心的外傷後成長(PTG)の関係	松田えりか(筑波大学人間総合科学学術院・日本学術振興会特別研究員DC) 宮内 久絵(筑波大学人間系)
P6-8	障害学生がオンライン授業におけるICT利用で感じる困難さと利便性 ー同時双方向型授業に関する自由記述の分析ー	岸良 隼人(筑波大学障害科学学位プログラム) 佐々木銀河(筑波大学人間系)
P6-9	「個別的教育支援計画」の作成・活用と連携についての研究 ー特別支援学校における現状調査を通してー	半澤 彰子(宮城教育大学教職大学院) 菅井 裕行(宮城教育大学大学院教育学研究科)
P6-10	ICFを活用した個別教育計画の作成から見るイタリアのインクルーシブ教育の特徴	大内 紀彦(神奈川県立鶴見養護学校) 大内 進(星美学園日伊総合研究所)
P6-11	特別支援学校における不登校の現状	秋山 史菜(滋賀大学大学院教育学研究科) 芦谷 道子(滋賀大学大学院教育学研究科) 山川 直孝(滋賀大学大学院教育学研究科)
P6-12	障害者の成人教育について デンマークのフォルケホイスコーレを参考にして	佐々木祥日(東京学芸大学教職大学院特別支援教育高度化プログラム) 平田 正吾(東京学芸大学) 増田 貴人(弘前大学)
P6-13	高等学校における合理的配慮の校内研修に関する研究Ⅱ 「支援の手がかりシート」の構成(案)	大崎 博史((独)国立特別支援教育総合研究所) 笹森 洋樹((独)国立特別支援教育総合研究所)
P6-14	通常学級における特別支援教育の推進に向けた実践的な研修プログラムの開発 心理検査を活用した事例検討による対話に着目して	山川 直孝(滋賀大学大学院教育学研究科)
P6-15	特別支援学校教員の職務満足感尺度の作成	尾川 周平(筑波大学大学院人間総合科学学術院/日本学術振興会特別研究員) 河村 理恰(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 小島 道生(筑波大学人間系)
P6-16	A市・B市・C市モデル地区における「小学校入学前サポートシート」の行政調査を実施して	梶井 正紀(茨城女子短期大学 東北大学大学院教育学研究科博士後期課程) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)

P6-17	コロナ禍における特別支援学校教育実習の工夫	岩本 悠希(東京学芸大学教職大学院) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P6-18	小学校における外国人児童の困難とその支援 外国人児童に関わる教員への質問紙調査を通して	楊 鈺倩(筑波大学人間総合科学研究群) 裴 虹(筑波大学人間系) 三益 亜美(筑波大学人間系) 米田 宏樹(筑波大学人間系)
P6-19	保育所における巡回相談コンサルテーションを支えるアセスメント方法の検討 自治体の全保育所への調査結果の分析を通して	原 康行(兵庫教育大学大学院 博士課程) 井澤 信三(兵庫教育大学)
P6-20	大震災・原発事故後10年、いわき市の子供の問題行動の背景 -A教員の語りの事例分析から-	鈴木美枝子(名古屋女子大学短期大学部)
P6-21	聴覚障害児に対する家庭での算数学習支援 数字の相対的な量関係の理解へ	江原 汐音(筑波技術大学技術科学研究科) 脇中起余子(筑波技術大学)
P6-22	聴覚特別支援学校中学部の数学授業において聴覚障害教員 が数学概念を伝える手話表現に関する意識調査	下森めぐみ(筑波技術大学大学院) 大杉 豊(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 小林 洋子(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)
P6-23	建設的対話に臨む聴覚障害者の心構え・技術の分析	土田 悠祐(筑波技術大学大学院技術科学研究科) 白澤 麻弓(筑波技術大学)
P6-24	人工内耳装用児における医療・家庭・教育(療育)の連携の実 際について	紺野 莉沙(東北大学大学院教育学研究科) 菅井 裕行(宮城教育大学大学院教育学研究科) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P6-25	発達障害のある聴覚障害児のオンラインにおける支援の実践 -学習活動「ダンボ」での取り組みから-	飯塚わかな(東京学芸大学 教職大学院) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P6-26	人工内耳装用幼児における絵本読み時の絵と文字の活用 の特徴 年齢の違いによる検討	三枝 里江(筑波大学大学院人間総合科学研究科) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P6-27	聾学校における同僚性の構成概念に関する検討 聾学校に勤務している教員への質問紙調査を通じて	石川 美希(東北大学大学院教育学研究科) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P6-28	人工内耳装用幼児に対する指導の実態と課題 -教育実践を基盤とした調査に焦点を当てて-	石原 章子(筑波大学大学院) 左藤 敦子(筑波大学人間系)
P6-29	聴覚障害の英語の語彙習得における困難の分析	小林 汰門(東京学芸大学教職大学院)
P6-30	聴覚障害児における注意制御能力の発達的特徴	石田 祐貴(筑波大学人間総合科学研究科) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P6-31	ビジュアル・バナキュラーを活用した交流プログラムの開発 -日中における聴覚障害者と健聴者を対象として-	劉 鎬洋(広島大学) 林田 真志(広島大学) 池田 吏志(広島大学)
P6-32	学習課題との関連が見出し難い児童の発信に対する「受け止 め」と「取り入れ」の意義 -知的障害特別支援学校の一斉授業場面からの考察-	小林 和佳(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 中村 保和(群馬大学共同教育学部)
P6-33	体験的な活動を通して言葉を学ぶ「国語」の検討(1) 実態差のある学級集団における授業づくり	鳴原 初穂(千葉県立千葉特別支援学校) 高津 梓(筑波大学附属大塚特別支援学校) 堀江 俊丞(筑波大学附属大塚特別支援学校) 田上 幸太(筑波大学附属大塚特別支援学校) 佐藤 知洋(筑波大学附属大塚特別支援学校) 吉井 勘人(山梨大学) 米田 宏樹(筑波大学人間系)

P6-34	体験的な活動を通して言葉を学ぶ「国語」の検討(2) －実態差のある学級集団における学習評価方法の検討－	高津 梓(筑波大学附属大塚特別支援学校) 鳴原 初穂(千葉県立千葉特別支援学校) 堀江 俊丞(筑波大学附属大塚特別支援学校) 田上 幸太(筑波大学附属大塚特別支援学校) 佐藤 知洋(筑波大学附属大塚特別支援学校) 吉井 勘人(山梨大学) 米田 宏樹(筑波大学人間系)
P6-35	自閉スペクトラム症を伴う知的障害のある児童に対する支払いスキルの形成に向けた指導の効果	吉田奈々子(山口大学大学院教育学研究科) 宮木 秀雄(山口大学大学院教育学研究科)
P6-36	作業学習における「育成を目指す資質・能力」を明確にした指導 中学校の特別支援学級において、コミュニケーションを図りながら課題解決する生徒の育成	加藤美千子(東京学芸大学教職大学院) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P6-37	全国知的障害特別支援学校におけるアセスメント・理論・技法の傾向 ～2つの全国調査を基にした校内組織との関連～	村浦新之助(埼玉県立川越特別支援学校/東京学芸大学D1) 奥住 秀之(東京学芸大学教育学部)
P6-38	視覚認知に困難性を伴う知的障害児の長さの認知力を高める指導プログラムの評価	大久保咲来(愛知教育大学教職大学院) 相羽 大輔(愛知教育大学特別支援教育講座)
P6-39	特別支援学校の講義型校内研修に演習を用いる効果と課題 高等特別支援学校の教員を対象にしたBWAP 2 (Becker Work Adjustment Profile:2)に関するオンライン研修において	宮野 雄太(横浜国立大学教育学部附属特別支援学校)
P6-40	障害児とそのきょうだい児が親和的な関係を構築する要因 －きょうだいに対する半構造化面接を通して－	瀬戸希津奈(東京学芸大学) 奥住 秀之(東京学芸大学総合教育科学系特別支援科学講座発達障害学分野) 熊谷 亮(宮城教育大学大学院教育学研究科)
P6-41	知的・発達障害児における子ども - 教師間の信頼関係構築に関する質的研究 －知的障害特別支援学校の教師による語りを通して－	山本 響平(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 小島 道生(筑波大学人間系)
P6-42	道具操作における観察学習の非定型性の分析	近藤みゆき(東京学芸大学教職大学院) 伊原千賀子(ケアリッツ・アンド・パートナーズ) 佐々木祥日(東京学芸大学教職大学院) 平田 正吾(東京学芸大学)
P6-43	特別支援学校教師は、軽度知的障害のある青年の障害受容をどのように捉えているか	生田 邦紘(神戸大学大学院人間発達環境学研究科) 赤木 和重(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)
P6-44	軽度知的・発達障害のある成人の余暇の現状と課題	山崎 樹(東京学芸大学 教職大学院) 奥住 秀之(東京学芸大学)

P7-1	知的障害のあるASD生徒における感情の自己コントロールの促進 作業学習における評価シートの調整と代替行動形成の効果	宇川 浩之(高知大学教育学部附属特別支援学校/高知大学教職大学院) 朝岡 寛史(高知大学教育研究部人文社会科学系教育学部門)
P7-2	知的障害特別支援学校における単元づくりと学習評価に関する予備的研究 ～高等部における教育課程及び指導の形態の違いに着目して～	菊地 一文(弘前大学大学院)
P7-3	知的障害特別支援学校での日課帳を活用した保護者との連携	島 尚平(筑波大学附属大塚特別支援学校) 小笠原志乃(筑波大学附属大塚特別支援学校)
P7-4	生活単元学習における児童生徒の学習評価に関する実践的研究 各教科等の目標と内容を意識した「見取り」の試み	山本 義男(静岡北特別支援学校)
P7-5	知的障害特別支援学校高等部における理科授業の実態調査 ～令和3年度における全国調査を中心として～	岩井 祐一(東京学芸大学附属特別支援学校) 小島 啓治(東京学芸大学附属特別支援学校) 齋藤 大地(宇都宮大学) 國仙 久雄(東京学芸大学) 中西 史(東京学芸大学) 生尾 光(東京学芸大学)
P7-6	高等特別支援学校における教育の意義と課題 学校卒業後の継続的な学びの可能性	水野 和代(日本福祉大学 スポーツ科学部)
P7-7	Dreams come true! ～「お金の未来ノート」を活用して生徒が自ら将来の生活プランをプロデュースする②～	安岡 知美(高知大学教育学部附属特別支援学校) 山崎 敏秀(高知大学教育学部)
P7-8	自閉スペクトラム症を伴う重度知的障害生徒の情緒の安定を目的とした指導のエピソード分析 行動障害のある生徒が休憩することを肯定的に受け入れられるようにするための教師の関わり	濱田 曜(岡山大学教育学部附属特別支援学校) 仲矢 明孝(岡山大学大学院教育学研究科)
P7-9	知的障害特別支援学校高等部におけるSDGsをテーマとした授業づくりの要点	小林 敬和(岡山大学教育学部附属特別支援学校) 仲矢 明孝(岡山大学大学院教育学研究科)
P7-10	大学で学びたい知的障害のある子どもの家族支援内容 特別支援教育を専門に学ぶ大学生の意見より	高橋 眞琴(鳴門教育大学) 香川 紘輝(鳴門教育大学大学院学校教育研究科)
P7-11	知的障害のある生徒への月経に関する指導 本人・保護者・教員への調査と教材開発	香野 毅(静岡大学教育学部) 藤原菜々香(島根県立出雲養護学校)
P7-12	特別支援学校におけるリトミック教育法・教材教具等の活用方法Ⅱ ～高等部音楽科において高等学校学習指導要領をどう捉えるか～	松田孝可子(京都府立盲学校)
P7-13	知的障害特別支援学校高等部外国語科における学習経験の違いや実態差に応じた指導の工夫 ハイブリッドな授業形態を中心に	加藤 達也(群馬県立富岡特別支援学校) 木村 素子(群馬大学共同教育学部)
P7-14	生徒が自らの学びを振り返り、次の学びや生活に生かすための授業づくりの検討 知的障害特別支援学校高等部の職業科、家庭科の授業づくりを通して	池田 和馬(秋田県立ゆり支援学校) 藤井 慶博(秋田大学大学院教育学研究科)

P7-15	知的障害特別支援学校における不登校生徒の登校と学習参加の促進	藤田 磨弥(新潟大学附属特別支援学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P7-16	地域支援におけるコーディネーター育成に関する研究(1) 地域の小中学校コーディネーターにおける資質向上のためのチェックリストについての検討	清水 謙二(大阪府立佐野支援学校)
P7-17	知的障害者用教科書・教材等に関するアンケート調査を踏まえた今後の知的障害教育の推進方策について	武富 博文(教育政策研究会特別支援教育部会)
P7-18	知的障害特別支援学校教員の道徳教育に関する意識調査	齋藤 大地(宇都宮大学共同教育学部)
P7-19	ダウン症のある中学生に対する絵カードを用いた要求行動の指導 ワークシステムにおける欠品課題を用いた手続き	佐治信一郎(東京都立羽村特別支援学校)
P7-20	自閉症・情緒障害特別支援学級在籍児童の自立活動に関するアセスメントツールの開発	村上 精一(熊本市立弓削小学校) 本吉 大介(熊本大学大学院教育学研究科)
P7-21	高次脳機能障害のある高校生の感覚・認知評価の事例的検討 感覚・認知特性のアセスメント結果を通じた検討	岡崎 慎治(筑波大学人間系) 武村 知保(筑波大学心理・発達教育相談室)
P7-22	千葉県における強度行動障害にかかわる人材養成 令和3年度の取り組み	白井 潤記(千葉県発達障害者支援センター) 吉田 五月(千葉県発達障害者支援センター) 田熊 立(千葉県発達障害者支援センター)
P7-23	人材養成手法としての行動コンサルテーションの検討 強度行動障害者への支援者養成研修における実践	田熊 立(千葉県発達障害者支援センター) 鵜沢 敦史(社会福祉法人菜の花会ネクスト名木小)
P7-24	ペアレント・プログラムの普及に向けた取り組み オンライン形式による開催の検討	吉田 五月(千葉県発達障害者支援センター) 田熊 立(千葉県発達障害者支援センター)
P7-25	自閉スペクトラム症の反復的行動に対する理解 児童発達支援サービスにおける指導員の理解の構造	廣澤 満之(白梅学園大学) 豊永 麻美(白梅学園大学)
P7-26	発達障害でミソフォニア症状を有する特別支援学校高等部 生徒のキャリア発達を促す包括的支援方法の開発とその後 ミソフォニア症状と向き合いながら自己肯定感尺度を用い 自分らしく成長する姿を支援する	鈴木 雅義(静岡北特別支援学校 南の丘分校)
P7-27	日本における自閉スペクトラム症児者の「強み」に関する研 究論文の収集・分析による探索的研究	渡邊 咲季(佐賀県立中原特別支援学校) 末吉 彩香(筑波大学人間系) 柘植 雅義(筑波大学人間系)
P7-28	インクルーシブな学校の核となる特別支援教育担当教員 研 修システムの試行(3) 「参加型」研修としてのオンラインOJT事例検討の実施	区 潔萍(関西外国語大学) 柘植 雅義(筑波大学人間系) 熊谷 恵子(筑波大学人間系) 三益 亜美(筑波大学人間系) 宮本 昌子(筑波大学人間系) 岡崎 慎治(筑波大学人間系) 野呂 文行(筑波大学人間系) 小島 道生(筑波大学人間系) 米田 宏樹(筑波大学人間系)

P8-1	視覚特別支援学校における 外部専門家(歩行訓練士)と連携・協働した歩行指導	丹所 忍(兵庫教育大学) 三科 聡子(宮城教育大学) 門脇 弘樹(山口学芸大学) 韓 星民(福岡教育大学)
P8-2	視覚障害教育における卒業後を見通した支援のためのシステムの整備と充実のために 有効な視覚障害学校(盲学校)卒業後の生徒の支援の充実のためのエビデンスに基づいた多様な支援のチャンネルの検討	刀禰 豊(岡山東支援学校)
P8-3	共生社会の形成に向けた異なる障害種間での交流活動の検討 -視覚障害児を対象にして-	渡邊 杏(葛飾区立柴又小学校) 三科 聡子(宮城教育大学教職教育総合学域)
P8-4	全国視覚特別支援学校児童生徒の視覚障害の程度と使用文字との関係 -2020年度全国調査結果を中心に-	柿澤 敏文(筑波大学人間系)
P8-5	弱視学生が求めるICT環境整備に対する大学教員の支援自己効力感に及ぼす個人要因の影響	相羽 大輔(愛知教育大学) 丹野 傑史(長野大学) 鈴木 祥隆(岐阜大学)
P8-6	白杖操作の有無が歩行の安定性に及ぼす影響 -歩行の変動性と足圧CVの視点から-	門脇 弘樹(山口学芸大学) 丹所 忍(兵庫教育大学) 氏間 和仁(広島大学) 中村 貴志(福岡教育大学)
P8-7	各国で普及している点字サイズと身体サイズの関係 -文献調査に基づいた検証-	大島 研介(横浜商科大学)
P8-8	視覚障害者の鉄道駅プラットフォームからの転落の関連要因1 不統一の点字ブロック、片側だけのホームドア	徳田 克己(筑波大学) 水野 智美(筑波大学)
P8-9	視覚障害者の鉄道駅プラットフォームからの転落の関連要因2 車両連結部の不備、電車ドアとホームの隙間	水野 智美(筑波大学 医学医療系) 徳田 克己(筑波大学 医学医療系)
P8-10	「おしゃべり知」をひきだす対話型ワークショップの検討 視覚障害児支援における暗黙知的ノウハウの抽出・共有手法	三科 聡子(宮城教育大学教職教育総合学域) 赤井 愛(大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部) 政倉 祐子(愛知淑徳大学創造表現学部)
P8-11	地方の私立大学における障害学生支援の取組 岐阜聖徳学園大学を例にして	松本 和久(岐阜聖徳学園大学教育学部) 安田 和夫(岐阜聖徳学園大学教育学部) 鈴木 祥隆(岐阜大学教育学部) 丹所 忍(兵庫教育大学)
P8-12	イタリアにおけるフルインクルーシブ教育の動向 2019/2020学校年度のISTAT調査から-	大内 進(星美学園短期大学) 大内 紀彦(神奈川県立鶴見養護学校)
P8-13	障害のある子ども等の就学先決定手続きに関する全国調査(1) -就学先の状況、乳幼児期からの支援体制の状況-	吉川 和幸(国立特別支援教育総合研究所) 久保山茂樹(国立特別支援教育総合研究所) 廣島 慎一(徳島県立徳島視覚支援学校) 久道佳代子(国立特別支援教育総合研究所) 滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所) 澤田 真弓(国立特別支援教育総合研究所) 佐藤 利正(国立特別支援教育総合研究所)

P8-14	障害のある子ども等の就学先決定手続きに関する全国調査(2) - 障害のある子ども等の就学先や学びの場の決定手続き -	久道佳代子(国立特別支援教育総合研究所) 廣島 慎一(徳島県立徳島視覚支援学校) 久保山茂樹(国立特別支援教育総合研究所) 吉川 和幸(国立特別支援教育総合研究所) 滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所) 澤田 真弓(国立特別支援教育総合研究所) 佐藤 利正(国立特別支援教育総合研究所)
P8-15	障害のある子ども等の就学先決定手続きに関する全国調査(3) - 障害のある外国につながる子どもの就学先や学びの場の決定手続き -	澤田 真弓(国立特別支援教育総合研究所) 滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所) 北川 貴章(国立特別支援教育総合研究所) 竹村 洋子(国立特別支援教育総合研究所) 久保山茂樹(国立特別支援教育総合研究所) 廣島 慎一(徳島県立徳島視覚支援学校) 吉川 和幸(国立特別支援教育総合研究所) 久道佳代子(国立特別支援教育総合研究所) 佐藤 利正(国立特別支援教育総合研究所)
P8-16	Web学習支援の在り方に関する一考察 コロナ禍における都道府県・政令指定都市の教育委員会における特別支援教育への対応	阿部 崇(東京家政大学子ども学部子ども支援学科)
P8-17	マネジブル・ビデオフィードバックによる特別支援学校教員の省察特徴	太田 研(山梨県立大学 人間福祉学部) 須藤 邦彦(山口大学 教育学部)
P8-18	個別の指導計画の作成・改善を通じた教科指導の授業改善Ⅱ 「個別の指導計画システム」の活用を踏まえた取り組み	阿久津百子(茨城県立水戸特別支援学校) 山田 康朝(千葉県立四街道特別支援学校) 高橋佳菜子(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 竹内 博紀(茨城県立下妻特別支援学校) 引場 陽子(新潟県妙高市立新井中央小学校) 渡辺 政治(前さいたま市立さくら草特別支援学校) 丸山 真幸(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 吉田 光伸(東京都立光明学園)
P8-19	コロナウイルス蔓延期の障害のある児童生徒の在宅修学状況 ～A市小・中学校及び特別支援学校への質問紙調査から～	池谷 航介(岡山大学 教育推進機構) 川島 聡(岡山理科大学経営学部) 原田 新(岡山大学教育推進機構) 後藤 悠里(福山市立大学都市経営学部)
P8-20	学習指導要領に基づく教育課程編成・実施の現状と課題(1) 市区町村教育委員会、及び小・中学校特別支援学級調査の結果から	金子 健(国立特別支援教育総合研究所) 土屋 忠之(国立特別支援教育総合研究所) 米山 妙子(伊東市立東小学校) 照井 純子(国立特別支援教育総合研究所) 吉川 知夫(国立特別支援教育総合研究所) 北川 貴章(国立特別支援教育総合研究所) 竹村 洋子(国立特別支援教育総合研究所) 河原 麻子(国立特別支援教育総合研究所)
P8-21	学習指導要領に基づく教育課程編成・実施の現状と課題(2) 知的障害である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科に焦点を当てて	北川 貴章(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 竹村 洋子(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 河原 麻子(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 吉川 知夫(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 金子 健(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 土屋 忠之(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 米山 妙子(伊東市立東小学校)
P8-22	乳幼児期支援にHolisticな枠組みを包含するための試み(1) 「幼稚園で見つけた「好み」の遊びを家庭でも」の実践から	真鍋 健(千葉大学教育学部)

障害全般④・ダイバーシティ①・重度重複障害② 9月19日(月・祝)9:00～10:00 2階コンコース

P9-1	特別支援学校の児童生徒数の増加と教室不足の要因 特別支援教育資料及び新聞記事の分析を中心として	高野 聡子(東洋大学)
P9-2	療育関係者のキャリア発達を支えるプログラムの実証的研究 社会資源に制限が多い地域での新たな支援体制の構築	有村 玲香(鹿児島国際大学)
P9-3	特別支援学校における外部専門家によるコンサルテーション 外部専門家(心理職)への相談内容と教員への助言内容の傾向	藤野 正和(長崎短期大学)
P9-4	多様な参加者における学習支援システムの長期的使用性の 検討	熊井 正之(東北大学) 森 つくり(目白大学保健医療学部) 石川 美希(東北大学大学院教育学研究科) 紺野 莉沙(東北大学大学院教育学研究科) 梶井 正紀(茨城女子短期大学) 橋本 陽介(白梅学園大学子ども学部)
P9-5	特別支援教育との協働に向けた作業療法士の人材育成と学 校との連携	有川 真弓(日本作業療法士協会/千葉県立保健医療大学) 酒井 康年(日本作業療法士協会/うめだ・あけぼの学園) 本間 嗣崇(日本作業療法士協会/神奈川県立座間養護学校)
P9-6	「もうすぐ大人期」のきょうだいが抱く悩みに関する研究 思春期後期～青年期前期にあるきょうだいへのアンケート 調査から	阿部美穂子(山梨県立大学) 諏方 智広(横浜市立港南台ひの特別支援学校) 滝島 真優(成蹊大学)
P9-7	障害児の「家族支援」に関する研究 相談支援に活かす家族QOLアセスメントを活用した支援 ツールの提案	小林 保子(鎌倉女子大学) 江利川ちひろ(武蔵野大学大学院人間社会研究科)
P9-8	日本版自己決定尺度の教育実践への活用に関する研究 -日本版レポートガイド作成過程とワークシートの活用-	山口明日香(高松大学) 萩原真由美(サンフランシスコ州立大学) 前原 和明(秋田大学) 土肥 靖人(千葉県総合教育センター特別支援教育部) 八重田 淳(筑波大学)
P9-9	特別支援学校に勤務する教員のキャリアと専門性の向上に 関する考察Ⅱ ～専門性の高い教員の確保・育成に向けた,教育実習を含む大 学等との連携による人材育成～	深谷 純一(東京都立高島特別支援学校)
P9-10	特別支援教育におけるキャリア・パスポートの導入と展開	石川 和博(群馬県立あさひ特別支援学校) 霜田 浩信(群馬大学共同教育学部) 内田 誠(群馬大学共同教育学部) 任 龍在(千葉大学教育学部)
P9-11	第24条(教育)に関する事前質問事項 (a)の質問内容の分析	中山 忠政(弘前大学教育学部)
P9-12	障害のある人の美術展覧会の鑑賞に関する実態調査Ⅱ -記述回答の分析を通して-	池田 史志(広島大学) 児玉真樹子(広島大学) 竹林地 毅(広島都市学園大学)
P9-13	小学校と特別支援学校小学部間の交流及び共同学習におけ る事前学習の効果と課題に関する検討	鈴木 暢子(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校) 平塚 達也(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校) 藤井 慶博(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校)
P9-14	デンマークの特別学校の実態に基づく特別支援教育におけ る「個別最適な学び」について -訪問調査を通して-	縄田登紀子(大阪府立藤井寺支援学校) 今枝 史雄(大阪教育大学)

P9-15	インクルーシブ教育学のための教育対話研究 —「教育対話のためのガイドブッカー教師編—」開発の取組から—	荒巻 恵子(帝京大学大学院教職研究科)
P9-16	「色覚」に対する社会の扱いは40年間でどう変わったか 新聞記事に見る色覚についての話題の変遷	加部 清子(筑波大学附属大塚特別支援学校)
P9-17	重度・重複障害児への自立活動の指導の改善について 実態把握と課題設定を集団で検討することを通して	吉田 光伸(東京都立光明学園)
P9-18	重度・重複障害児の家族に対するオンラインを活用したコ ミュニケーション支援の試み ～2事例の取り組みを通して～	赤松 裕美(東京大学先端科学技術研究センター) 小室 惟(長野県飯田養護学校) 志磨村早紀(東京大学先端科学技術研究センター) 武長 龍樹(東京大学先端科学技術研究センター) 中邑 賢龍(東京大学先端科学技術研究センター)
P9-19	障害が重い子どもの学習を支える理論(3) —行動セッティングの視点からの重度・重複障害児の学習 活動の改善—	樋口 和彦(広島修道大学人文学部) 渡邊 正人(鳥取大学地域学部) 藤川志つ子(淑徳大学短期大学部)
P9-20	障害が重い子どもの学習を支える理論(4) —感覚と運動の高次化理論による重度・重複障害児の学習 活動の取り組み—	渡邊 正人(鳥取大学) 樋口 和彦(広島修道大学) 藤川志つ子(淑徳大学短期大学部)
P9-21	重複障害のある児童生徒の教育に関する調査(2) ～特別支援学級を対象とした調査の結果から～	小澤 至賢(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 斉藤由美子(帝京平成大学) 星 祐子(筑波大学附属視覚特別支援学校)
P9-22	重症心身障害児を含むインクルーシブ保育の専門性 子ども同士の関わり合いを促す自己評価項目の検討	小柳津和博(桜花学園大学) 野々山 貴(こども発達支援センターひかりっこ)
P9-23	大学で身に付けておきたい「経験の浅い教員ができる発達 の支援」 特別支援教育に関する大学の教員養成課程における取組み について	川田 和子(大和大学)
P9-24	重度・重複障害児のスヌーズレン授業に関する全国調査研究 コロナ禍における肢体不自由特別支援学校(知肢等併置校を 含む)小学部の現状分析を通して	姉崎 弘(常葉大学教育学部)
P9-25	重度重複障害児の刺激処理能力に関するアセスメントの試み アニメーション刺激と生理心理学的方法を用いて	宮地弘一郎(信州大学学術研究院教育学系) 渡邊流理也(新潟大学人文社会学系)

知的障害⑤・肢体不自由③・発達障害③

9月19日(月・祝)9:00～10:00 多目的ホール

P10-1	自立活動におけるICT(デジリハ)活用の効果と課題 特別支援学校(肢体不自由)教師に対するインタビュー調査 をもとに	八柳 千穂(茨城県立水戸特別支援学校) 仲村佳奈子(株式会社デジリハ)
P10-2	肢体不自由児への自立活動の視点を踏まえた動作による指導 児童の主体的な取り組みを促す指導・支援の考え方と工夫	本吉 大介(熊本大学大学院教育学研究科)
P10-3	コロナ禍における新たな教育実習の方法に関する一考察 北海道手稲養護学校におけるオンライン教育実習の実施を 通して	小田 亨(北海道手稲養護学校)
P10-4	ボッチャのリモート投球に関する研究 知的障害と肢体不自由を併せ有する子どもを対象とした支 援機器を活用したスポーツ参加	大森 直也(浜松学院大学)

P10-5	脳性麻痺児に対するコミュニケーション支援についての研究動向と課題①	藤村 励子(郡山女子大学、東北大学大学院教育学研究科) 野口 和人(東北大学大学院教育学研究科)
P10-6	「『他者との学び合い』を創るオンライン授業(遠隔合同授業)」 中学部2年社会科地理的分野の事例	田丸 秋穂(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 木村美佳子(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P10-7	特別支援学校における自立活動の専門性向上に資する校内 研修に関する研究Ⅱ 肢体不自由特別支援学校の研修企画者の思考のプロセスに 着目して	植田佐知子(静岡市立長田東小学校) 武部 綾子(東京都立光明学園) 小倉 靖範(愛知教育大学) 長谷川 哲(新潟県立東新潟特別支援学校) 一木 薫(福岡教育大学) 奥田 裕幸(北海道立特別支援教育センター) 永冨 茉未(社会福祉法人慶生会) 渡辺 政治(前さいたま市立さくら草特別支援学校)
P10-8	人通りの多い場所において肢体不自由者が感じているバリア	西館 有沙(富山大学) 西村 実穂(東京未来大学) 水野 智美(筑波大学) 徳田 克己(筑波大学)
P10-9	包括的就学移行支援プログラムの開発(1) CWPBSの視点から	前川圭一郎(足立区こども支援センター) 萩野 昌秀(埼玉東萌短期大学)
P10-10	包括的就学移行支援プログラムの開発(2) ペアレントトレーニングの手法を活用した子育て支援動画 作成の試み	萩野 昌秀(埼玉東萌短期大学) 前川圭一郎(足立区こども支援センターげんき)
P10-11	不登校状態を呈する知的障害のない自閉スペクトラム症の 児童に対するZoomを用いた遠隔支援に関する研究	福本 稜佑(山梨県立わかば支援学校) 石坂 務(国立障害者リハビリテーションセンター) 渡部 匡隆(横浜国立大学大学院教育学研究科)
P10-12	自閉症生徒における寡動の機能に関する研究	尾崎友里花(下関市立川中西小学校) 加藤 慎吾(東京学芸大学)
P10-13	壮年・高齢期における自閉症のある人の行動障害の縦断的 研究	近藤 裕彦(社会福祉法人檜の里 あさけ学園)
P10-14	自閉スペクトラム症の青年男子を支える段階的支援(3) 放課後等デイサービスを利用した集団・個別SSTの効果に ついて	荒牧 要右(YCCこども教育研究所) 加藤 健一(YCCこども教育研究所)
P10-15	当事者中心の個別支援計画に基づいた支援の効果に関する 検討 行動問題を呈する自閉症者の職場実習の事例から	松田光一郎(花園大学社会福祉学部)
P10-16	児童養護施設の発達障害の子どもと心理療法担当職員の間 わり アタッチメント形成にかかる生活場面内での支援と多職種 協働	田中 美生(社会福祉法人 健生会) 石川 慶和(静岡大学教育学部)
P10-17	放課後児童クラブにおける発達障害児等の就学支援	斎藤遼太郎(茨城キリスト教大学)
P10-18	この子一人の確かな学びと育ちを支援するとは(3) 「学校の教育目標」を達成するための教育課程の中核に「個別の 指導計画」を位置づけたスクール・マネジメントを考究する	市澤 豊(星槎大学)
P10-19	LBMにおける刺激変数変換の効果について： その2	松阪 啓子(よこはま児童文化研究所)
P10-20	「ラーニングマップ」を基盤とした学習評価システムの開発	立石 宣暁(静岡県立浜北特別支援学校) 山元 薫(静岡大学教育学部)

P10-21	成人期知的障害者の自己決定に関わる選択行為の実態—本人調査を通して—	今枝 史雄(大阪教育大学 特別支援教育部門) 菅野 敦(東京学芸大学)
P10-22	特別支援学校教員に対する 機能的アセスメント研修に関する校内研修の効果 日常的なフォローアップを通して	中島真由美(兵庫県立阪神特別支援学校) 岡村 章司(兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
P10-23	UDLガイドラインを用いた知的障害特別支援学校の授業改善「学び方を身につける」ための指導・支援の計画と実践	三浦 駿介(埼玉大学教育学部附属特別支援学校) 名越 斉子(埼玉大学)
P10-24	知的障害教育における自立活動の実態と課題 特別支援学校全国調査の結果から	明官 茂(明星大学)
P10-25	知的障害教育における対話的な学びの探求 授業づくりのP D C Aサイクルの検討	岩松 雅文(宇都宮大学共同教育学部附属特別支援学校) 小出 博史(栃木県立那須特別支援学校) 岡澤 慎一(宇都宮大学大学院教育学研究科) 齋藤 大地(宇都宮大学共同教育学部)
P10-26	重度知的能力障害者1例の個別音楽療法における記憶の検討	山下 貴子(目白発達心理研究所 松本短期大学) 五十嵐一枝(白百合女子大学発達臨床センター)
P10-27	知的障害特別支援学校における自立活動の充実に向けて(2) ～グループ学習場面でのICTの効果的な活用とは～	竹中 正彦(兵庫県立姫路しらすぎ特別支援学校)
P10-28	知的障害特別支援学校高等部における作業学習と関連付けた総合的な探究の時間の授業開発	佐久間智大(千葉大学教育学部附属特別支援学校) 小林 寛子(千葉大学教育学部附属特別支援学校)
P10-29	特別支援学校(知的障害)用文部科学省著作教科書の採択と活用に係る調査研究 知的障害及び同部門を設置する特別支援学校を対象として	長江 清和(埼玉大学教育学部)
P10-30	知的障害を有する児童生徒へのICTを活用した教育に対する評価の動向 GIGAスクール構想開始以降を対象にした文献的検討	橋本 陽介(白梅学園大学子ども学部) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P10-31	知的障害特別支援学校の道徳教育の実態と課題 教師の道徳的価値が指導に及ぼす影響と道徳の教科化に着目して	赤山 千暁(京都府立井手やまぶき支援学校) 小谷 裕実(京都教育大学)
P10-32	小学校知的障害特別支援学級における指導内容確認表の活用 効果的な「学びの系統性」の担保を目指した小学校版指導内容確認表の開発と試用	後藤 匡敬(熊本大学教育学部附属特別支援学校) 水内 明子(富山市立鵜坂小学校) 水内 豊和(帝京大学文学部)
P10-33	コロナ禍における交流及び共同学習の現状と課題 全国の知的障害特別支援学校を対象とした調査研究による検討	小島 道生(筑波大学人間系) 尾川 周平(筑波大学大学院人間総合科学学術院 日本学術振興会特別研究員)

P11-1	インクルーシブ教育の推進に必要な教員養成に関する研究Ⅱ 「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解」の事項を含む科目に関する検討	磯貝 順子(大妻女子大学)
P11-2	特別支援教育の連携による書写指導の工夫 ーコロナ禍における連携指導の実践事例ー	河野 文子(筑波大学 附属桐が丘特別支援学校) 阿部 敦子(東京都立羽村特別支援学校) 吉田 崇(東京都立志村学園) 諏訪 肇(青島特別支援学校)
P11-3	特別支援学校における「協働性」を構築するためのカリキュラム・マネジメントのプロセスと要件の検討 北海道真駒内養護学校におけるカリキュラム・マネジメント導入期に焦点を当てて	小倉 靖範(愛知教育大学)
P11-4	授業中の教師発話における使用語彙の学校間比較	岡田 信吾(就実大学教育学部) 羽崎 綾乃(岡山県立瀬戸高等支援学校)
P11-5	「共に学ぶ」教育実践の充実に向けて 米国の最少制約環境(LRE)施策の展開と多層的な支援システム(MTSS)の取組からの示唆	齊藤由美子(帝京平成大学人文社会学部) 小澤 至賢(国立特別支援教育総合研究所)
P11-6	近年中国融合教育(インクルーシブ教育)の現状と課題	呂 曉彤(帝京科学大学)
P11-7	幼児とその母親の食嗜好と偏食行動との関連	勝二 博亮(茨城大学教育学部) 久保 愛恵(筑波大学大学院人間総合科学研究科) 田原 敬(茨城大学教育学部)
P11-8	幼稚園における巡回相談後の実践上の課題 ーテキストマイニングによる定性分析を用いてー	遠藤 愛(星美学園短期大学)
P11-9	読みの発達段階に応じた読み書き場面での視線機能	大森 幹真(早稲田大学人間科学学術院)
P11-10	日本における場面緘黙の高リスク児スクリーニングのための後方視的行動抑制アセスメント尺度(RASBI-J)の開発(第2報)	酒井 貴庸(甲南女子大学) 松下 浩之(山梨大学) 奥村真衣子(信州大学) 園山 繁樹(島根県立大学)
P11-11	小学生における屈折異常と読み能力との関係 1公立小学校での検討	岡野 真弓(国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科) 漆原 美希(国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科) 内川 義和(国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科) 新井田孝裕(国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科)
P11-12	特別支援学校に勤務する教員の職能成長に関する研究 ー4名のミドルリーダーの役割と満足度に着目してー	藤田 貴史(神奈川県立高津養護学校) 柘植 雅義(筑波大学人間系)
P11-13	場面緘黙の児童への担任による持続可能な支援の検討 進級後の発話レベルの変化を踏まえて	吉本 悠汰(春日井市立松山小学校) 山中 智央(鳥取大学学生支援センター) 辻田 那月(京都大学大学院人間・環境学研究科)
P11-14	スコーピング・レビューによる国内の場面緘黙の臨床研究の動向(1) 研究デザインおよび年次推移に着目して	飯村 大智(川崎医療福祉大学リハビリテーション学部) 辻田 那月(京都大学大学院人間・環境学研究科) 萩原 広道(東京大学WPI-IRCIN, 日本学術振興会)
P11-15	スコーピング・レビューによる国内の場面緘黙の臨床研究の動向(2) 対象者の属性と主訴および併存症に着目して	辻田 那月(京都大学大学院人間・環境学研究科) 飯村 大智(川崎医療福祉大学リハビリテーション学部) 萩原 広道(東京大学WPI-IRCIN, 日本学術振興会)

P11-16	オンラインゲームによる場面緘黙児とのコミュニケーション「あつまれどうぶつの森」を用いてカウンセリングを行った実践例	高木 潤野(長野大学社会福祉学部) 白井なずな(信州かんもく相談室)
P11-17	場面緘黙児に対する筆談や音読を活用した支援	小島 拓也(船橋市立市場小学校)
P11-18	図形選択課題における学習過程 学習過程の理解の枠組み	島津 久子(よこはま児童文化研究所)
P11-19	場面緘黙の学校における段階的エクスポージャー実施のための連携上の課題 4事例の比較とフォローアップ調査からの検討	奥村真衣子(信州大学 学術研究院)
P11-20	場面緘黙がある者やその家族の支援ニーズの検討 階層的クラスター分析を用いた自由記述の内容分析	山中 智央(鳥取大学学生支援センター) 広瀬 慎一(緘黙グループ北海道) 高木 潤野(長野大学社会福祉学部) 久田 信行(群馬医療福祉大学)
P11-21	放課後等デイサービスにおける支援内容の実態と評価 一知的障害のある子どもの保護者に対する調査結果から一	松下 浩之(山梨大学)
P11-22	応用行動分析を用いた思春期の子どもの保護者支援 知的障害特別支援学校におけるペアレント・トレーニングの実践	今村 幸子(鹿児島女子短期大学)

聴覚障害④・発達障害④

9月19日(月・祝)10:30~11:30 多目的ホール

P12-1	聴覚障害児への日本語指導における配慮に関する研究 ICTの活用に向けた意識調査から	澤 隆史(東京学芸大学) 村尾 愛美(東京学芸大学) 大鹿 綾(東京学芸大学) 相澤 宏充(福岡教育大学) 林田 真志(広島大学) 新海 晃(広島大学)
P12-2	音韻意識の発達に遅れを示す聴覚障害幼児への介入指導	大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座) 濱田 豊彦(東京学芸大学特別支援科学講座)
P12-3	聴覚障害者用教科書のデジタル化に求められる機能の評価	坂口 嘉菜(上越教育大学) 脇中起余子(筑波技術大学) 渡部 杏菜(筑波技術大学) 長南 浩人(筑波技術大学) 中野 泰志(慶應義塾大学)
P12-4	音声認識アプリを活用した情報保障システムの運用と課題 通常学級で学ぶ難聴児へのインタビュー調査から	奥沢 忍(茨城県つくば市立竹園東小学校)
P12-5	日本手話・日本語バイリンガル児童生徒の言語運用力とは何か —ろう者教員に対する半構造化インタビュー調査をとおして—	阿部 敬信(九州産業大学)
P12-6	特別支援学校(聴覚障害)高等部の教科指導における手話の活用に関する調査(2) —利点と課題の分析を中心に—	雁丸 新一(横浜国立大学) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P12-7	聴覚障害児が書いた説明文の評価に関する一研究 視線計測を伴う印象評定法による検討	新海 晃(広島大学) 澤 隆史(東京学芸大学) 相澤 宏充(福岡教育大学) 林田 真志(広島大学)

P12-8	聴覚障害生徒における漢字の読み習得の発達 習熟度別の誤答傾向からの検討	茂木 成友(東北福祉大学 教育学部)
P12-9	聴覚特別支援学校の授業過程に数学的なプロセスを創出す る活動デザインへのICT活用の状況とその課題	森本 明(福島大学人間発達文化学類) 加藤 慎一(秋田大学教育文化学部) 曾根 一輝(愛媛県立宇和特別支援学校) 原山 玲(静岡県立静岡聴覚特別支援学校) 東城 恵(福島県白河市立白河第二小学校) 米山 文雄(筑波技術大学産業技術学部)
P12-10	ろう学生の受け入れ経験の違いから見た合理的配慮の提供 実態	白澤 麻弓(筑波技術大学) 磯田 恭子(筑波技術大学) 萩原 彩子(筑波技術大学) 中島亜紀子(筑波技術大学) 吉田 未来(筑波技術大学) 石野麻衣子(筑波技術大学) 岡田 雄佑(筑波技術大学)
P12-11	自閉スペクトラム症児におけるアナログ時計の読み指導の 検討	宇梶 優(新座市立新堀小学校) 藤本 夏美(筑波大学大学院 人間総合科学研究科) 野呂 文行(筑波大学 人間系)
P12-12	知的能力障害を伴うASDの生徒へのアニメーションセルフ モデリングを用いた行動問題低減についての指導研究	西田 裕明(兵庫県立赤穂特別支援学校) 山本 真也(畿央大学 教育学部現代教育学科) 井澤 信三(兵庫教育大学大学院 特別支援教育専攻)
P12-13	自閉スペクトラム症幼児の声処理と読み能力の関連 幼児期の声に対する脳反応と学齢期以降の読み能力につい ての縦断的調査	吉村 優子(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 田中 早苗(金沢大学子どものこころの発達研究センター)
P12-14	思春期の自閉スペクトラム症児の自尊感情と不適応行動と の関連	永井 祐也(岐阜聖徳学園大学教育学部) 永井絵莉子(所属なし)
P12-15	大学生の注意欠如・多動傾向とコロナ禍におけるストレ ス、抑うつとの関連	齊藤 彩(お茶の水女子大学) 松本 聡子(お茶の水女子大学) 吉武 尚美(順天堂大学) 菅原ますみ(白百合女子大学)
P12-16	知的障害を伴うASD児の社会的反応の生起促進に向けた随 伴応答の方法の検討 机上におけるおもちゃを用いた遊び場面において	和田多香子(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 根本由香里(株式会社LOOKMUM) 石塚 祐香(作新学院大学人間文化学部) 野呂 文行(筑波大学人間系)
P12-17	感覚処理特性が書字・描線反応に及ぼす効果の探索的検討 通級指導教室と連携した運動調節スキルへの介入事例から	竹森 亜美(立教大学現代心理学部) 大石 幸二(立教大学現代心理学部)
P12-18	高校生段階－大学生段階ともに学習上の困難を感じた場面 に関する研究 学習上の困難を著しく強く感じた大学生を対象に	衛藤 裕司(大分大学)
P12-19	高機能自閉スペクトラム症児における運動制御の促進 動作模倣課題における疲労感・困難感の主観的評定値の確認	大石 幸二(立教大学 現代心理学部) 竹森 亜美(立教大学 現代心理学部) 渡邊 孝継(星美学園短期大学 幼児保育学科) 坂本 真季(立教大学 現代心理学部) 和田 恵(立教大学大学院 現代心理学研究科) 木下 愛(立教大学大学院 現代心理学研究科) 佐藤 亜美(立教大学大学院 現代心理学研究科) 萩野梨紗子(立教大学大学院 現代心理学研究科) 佐々木水穂(立教大学大学院 現代心理学研究科) 濱田 佳那(立教大学大学院 現代心理学研究科)

P12-20	自閉スペクトラム症児の社会的行動を促進する要因の検討 一構造化面接を用いた母親からの日常生活場面に関する聴 取を通して一	渡邊 孝継(星美学園短期大学 幼児保育学科) 竹森 亜美(立教大学 現代心理学部) 坂本 真季(立教大学 現代心理学部) 和田 恵(立教大学大学院 現代心理学研究科) 木下 愛(立教大学大学院現代心理学研究科) 佐藤 亜美(立教大学大学院現代心理学研究科) 荻野梨紗子(立教大学大学院現代心理学研究科) 佐々木水穂(立教大学大学院現代心理学研究科) 濱田 佳那(立教大学大学院現代心理学研究科) 大石 幸二(立教大学 現代心理学部)
P12-21	発達障害女子グループにおけるCovid19流行下での継続支援 予防的心理教育の視点から	佐田久真貴(兵庫教育大学)
P12-22	自閉症は津軽弁を話さない 海外事情 -アイスランドにおけるASDの英語使用-	松本 敏治(教育心理支援教室 ガジュマルつがる)
P12-23	発達障害児の認知的クリエイティビティ評価の事例的検討 言語的指標による分析の試み	別府さおり(東京成徳大学) 石原 章子(筑波大学大学院) 奥畑 志帆(佛教大学) 井上 知洋(香港中文大学) 大柳 俊夫(札幌医科大学) 岡崎 慎治(筑波大学)
P12-24	外発性注意に及ぼすAD/HDおよびASDの障害特性:ワーキ ングメモリ課題遂行時の視線情報を用いたアナログ研究	五島 史子(田園調布学園大学) 新井 雅明(田園調布学園大学)
P12-25	読む力と聞く力のアセスメントアプリ「みみより」の開発	村瀬 忍(岐阜大学教育学部) 神山 典子(岐阜市立加納中学校)
P12-26	LD・ADHD・ASDが重複する中学1年生に対する解説指導	大井 雄平(常葉大学)
P12-27	“かわいい”が自閉スペクトラム症者の視覚探索課題パ フォーマンスに与える影響	大野 愛哉(九州大学人間環境学府) 田中 真理(九州大学)
P12-28	小学生における文の書き取りと関連要因について 単語読みスキルとの関連から	古栴 潤(鹿児島県立出水養護学校) 雲井 未歆(鹿児島大学) 塚田 睦実(鹿屋市立鹿屋小学校) 小久保博幸(鹿児島大学大学院) 小池 敏英(尚絅学院大学) 四ツ永信也(鹿屋市教育委員会)

P13-1	知的障害のあるASD児に対する疑問詞応答スキルの指導	朝岡 寛史(高知大学) 岡村 章司(兵庫教育大学)
P13-2	自閉スペクトラム症児の幼稚園での子供同士の関わりにおけるコンサルテーションによる保育者の介入の効果(1) 初期アセスメントに基づく支援方針	長崎 勤(実践女子大学生生活科学研究科) 若井広太郎(筑波大学附属大塚特別支援学校) 吉井 勘人(山梨大学大学院総合研究部教育学域) 板倉 達哉(文京学院大学心理臨床福祉センター)
P13-3	自閉スペクトラム症児の幼稚園での子供同士の関わりにおけるコンサルテーションによる保育者の介入の効果(2) -子供同士の関わりの変化と家庭・専門機関との連携-	若井広太郎(筑波大学附属大塚特別支援学校) 長崎 勤(実践女子大学生生活科学研究科) 吉井 勘人(山梨大学大学院総合研究部教育学域) 板倉 達哉(文京学院大学心理臨床福祉センター)
P13-4	SLD児の学習態度の変容プロセスに関する事例的検討 漢字学習指導を題材として	瀬戸山 悠(くらしき作陽大学子ども教育学部) 原田 愛香(島根県立益田養護学校) 橋本 正巳(くらしき作陽大学子ども教育学部)
P13-5	発達障害児に対するオンライン学習支援 熟語読みの獲得・維持・般化に及ぼす効果の検討	石塚 祐香(作新学院大学) 藤本 夏美(筑波大学大学院人間総合科学研究科) 野呂 文行(筑波大学人間系)
P13-6	小学生を対象としたローマ字学習支援の効果に関する研究 日本語読み書きと聴覚記憶の困難の有無に基づく支援効果の違いにおける検討	銘苅 実土(帝京大学教育学部) 小池 敏英(尚絅学院大学)
P13-7	通常の学級担任教師と校内外及び保護者との連携に関する研究 特別支援教育連携尺度(小学校版)作成の試み	竹村 洋子((独)国立特別支援教育総合研究所)
P13-8	高等学校の通級による指導を利用する生徒の参加に関する制約のつまずきについての研究 通級担当教員から見たつまずきについて	土谷 充章(大分県立別府支援学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P13-9	発達特性のある生徒の自己制御手続きの有効性の検討 中学校通級指導教室と在籍校の連携事例を通して	矢田 勝(星槎大学大学院) 石黒 康夫(桜美林大学リベラルアーツ学群) 三田地真実(星槎大学大学院教育学研究科)
P13-10	ADHD学生の休学が原因帰属・自己効力感の変化に及ぼす影響 修業困難に対する原因帰属スタイル・自己効力感を修正する休学中の過ごし方の検討	吉田 ゆり(長崎大学) 田中 真理(九州大学)
P13-11	コロナ禍における障害のある学生への修学支援 利用者アンケートからの検討	蒔苗 詩歌(宮城学院女子大学) 金 彦志(宮城学院女子大学) 梅田 真理(宮城学院女子大学)
P13-12	コロナ禍における発達障害学生支援に関する調査 支援業務及び学生の受講状況への影響	野崎 義和(宮城教育大学教育学部)
P13-13	大学における障害学生支援室の取組み 一次予防に視点を当てた実践	立田 祐子(中部大学現代教育学部) 川島 るい(北海道大学学生相談総合センター) 藤井 直美(北星学園大学就職支援課)
P13-14	SNSによる遠隔フィードバックを活用した自閉スペクトラム症児の保護者への模倣手順指導 SNSによるフィードバックを用いた効果の検討	根本由香里(株式会社LOOKMUM) 和田多香子(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 石塚 祐香(作新学院大学人間文化学部) 野呂 文行(筑波大学人間系)

P13-15	マルチメディアDAISY教科書の現状と課題 日本障害者リハビリテーション協会の利用者アンケート結果を通して	楠 敬太(大阪大学)
P13-16	ASD傾向のある児童に対するWeb会議システムを用いたSSTの効果について 聞き手に伝わりやすい話し方の形成	半田 瞳(作新学院大学臨床心理センター) 高浜 浩二(作新学院大学大学院心理学研究科)
P13-17	自閉スペクトラム症児の保護者に対する標的行動の記録に基づくオンラインペアレント・トレーニングの予備検証	神山 努(横浜国立大学教育学部)
P13-18	学校における外国人子どもの困難さに関する文献的検討	裴 虹(筑波大学) 李 彩環(株式会社スタートライン教育) 胡 孜奇(筑波大学人間総合科学学術院) 任 龍在(千葉大学教育学部)
P13-19	中国における特別支援学校教員のバーンアウトに関する研究 浙江省と甘粛省という経済発展の格差がある地域の比較を通して	LI WENTING(スタートライン教育) 裴 虹(筑波大学人間系) 柘植 雅義(筑波大学人間系)

知的障害⑥・肢体不自由③

9月19日(月・祝) 12:00~13:00 多目的ホール

P14-1	特別支援学校の授業におけるASD児の仲間との対話の特徴 —「朝の会」活動の相互作用の分析を通して—	吉井 勘人(山梨大学) 長澤 真史(関東学院大学教育学部こども発達学科) 青木 雄一(長野県長野養護学校)
P14-2	福祉型障害児入所施設に入所する特別支援学校児童生徒への指導上のニーズと有効な支援に関する検討	五位塚和也(大阪大谷大学)
P14-3	公立特別支援学校小学部に在籍するダウン症児童への行動 コンサルテーション実践 —攻撃行動等の改善と適切な言語行動等の促進をめざして—	松岡 勝彦(山口大学教育学部)
P14-4	Mixed Realityを用いた知的障害児への手順支援：予備的検討	山本 健太(神戸大学大学院人間発達環境学研究科) 黒川 陽司(神戸大学附属特別支援学校)
P14-5	知的障害特別支援学校に通うASD児をもつ保護者のストレス緩和につながるメディアによる情動的サポートのあり方の検討	國光 陵介(北海道網走養護学校) 柘植 雅義(筑波大学人間系)
P14-6	成人知的障害者に理解しやすいピクトグラムのグラフィックIQとの連関から	工藤 真生(九州大学)
P14-7	小学校特別支援学級児童の物語作文における心的状態語の表出	川井 拓郎(新潟県 加茂市立下条小学校) 村中 智彦(上越教育大学臨床・健康教育学系)
P14-8	支援困難な児童生徒の指導にあたる教員のメンタルヘルスについて 特別支援学校における社会的トラブルに関する指導のストレス要因	赤塚めぐみ(常葉大学) 堀江まゆみ(白梅学園大学) 小倉 正義(鳴門教育大学)
P14-9	Rubinstein-Taybi症候群 心理社会的支援のための文献検討	加藤 美朗(関西福祉科学大学)
P14-10	スムーズに移動ができないノンバーバル児童への小児はりを を用いた支援 鍼灸の体表観察方法を活用した症例報告	寺井 壽香(大阪府立生野支援学校)

P14-11	放課後等デイサービスの自由遊び場面におけるコミュニケーション行動の促進に関する支援実践の検討 買い物遊びへの好みの導入	伊藤 貴大(社会福祉法人どろんこ会 DoronkoLabo) 森岡 裕子(社会福祉法人どろんこ会 DoronkoLabo) 矢ヶ崎紗千恵(社会福祉法人どろんこ会 DoronkoLabo) 大久保優介(社会福祉法人どろんこ会 DoronkoLabo)
P14-12	就労継続支援B型事業所における農作業向上について(Ⅲ) -収穫増と利用者ニーズの両立を目指す取り組み-	畠山富士雄(特定非営利活動法人らいふステージ) 船津 静哉(特定非営利活動法人らいふステージ) 久野 建夫(周継会教育学・発達医学研究所)
P14-13	コロナ禍での保護者に対する情報提供の工夫 保護者と実習先、学校がつながる現場実習懇談会	松本 晃(東京学芸大学附属特別支援学校) 小島 啓治(東京学芸大学附属特別支援学校) 川井 優子(東京学芸大学附属特別支援学校) 岩井 祐一(東京学芸大学附属特別支援学校)
P14-14	知的障害特別支援学校卒業生の報告されづらい離職要因に関する研究 数事例における具体的状況と先行研究の比較を通して	三原 彰夫(大分県立新生支援学校) 後藤 海斗(大分県立日田支援学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P14-15	日本における知的障害者の雇用とその継続の要因に関する系統的文献研究	折 明宏(北海道網走養護学校) 柘植 雅義(筑波大学)
P14-16	知的障害教科「職業・家庭(中学部)」の独自性と通常学習指導要領との連続性の検討(1) 職業分野の検討	米田 宏樹(筑波大学人間系障害科学域) 森澤 亮介(筑波大学附属大塚特別支援学校) 杉田 葉子(筑波大学附属大塚特別支援学校) 今畠 陽平(茨城県立伊奈特別支援学校) 本間 貴子(国土館大学)
P14-17	知的障害教科「職業・家庭(中学部)」の独自性と通常学習指導要領の連続性の検討(2) 家庭分野の検討	本間 貴子(国土館大学) 森澤 亮介(筑波大学附属大塚特別支援学校) 杉田 葉子(筑波大学附属大塚特別支援学校) 今畠 陽平(茨城県立伊奈特別支援学校) 米田 宏樹(筑波大学人間系障害科学域)
P14-18	知的障害者のライフプラン構築に関する縦断的研究 就労1年目から就労8年目(8年間)の変容を中心に	清水 浩(帝京大学宇都宮キャンパスリベラルアーツセンター)
P14-19	自閉的な成人男性への動作訓練を通じた発達支援	田中 紀行(こんごうの会)
P14-20	知的障害特別支援学校におけるGIGAスクール構想の展開と教師の意識の変容	山崎 智仁(富山大学教育学部附属特別支援学校) 水内 豊和(帝京大学文学部心理学科)
P14-21	通達学習指導要領時代の肢体不自由養護学校における各教科等における機能訓練の実態に関する一考察	丹野 傑史(長野大学社会福祉学部)

